



一隅を照らそう 8月号

367号 毎月28日発行

E-mail: info@tougakuin.jp



想う

住職 中島 有淳

八月はお盆の月にふさわしい内容ともいえるお経をご紹介したいと思います。文言を自身の気持ちに取り込んで、吟味して頂くと一層有意義でしょう。

舍利礼文

一心頂禮 一心に頂礼したてまつる 真心を込めて

萬徳圓滿 万徳円満したてまつる すべての佛徳を兼ね備えておられる

釋迦如来 釈迦如来の 釈迦如来の 真身の舍利と

眞身舍利 生身の形見である仏の遺骨と

本地法身 本地である法身なる また、釈迦如来の真理そのものである

法界塔婆 法界の塔婆を 宇宙にあまねく満ちている真理である 法界を意味する舍利塔を

我等禮敬 我ら、礼敬したてまつれば 敬い礼拝すると

爲我現身 我がために身を現じ 法身佛は私たちのために身を現わし

入我我入 佛我に入り我仏に入りたもう 佛がわが身に入り 我が仏の悟りに入る

佛加持故 佛の加持ゆえに 佛の加持の力によって

我證菩提 我、菩提を証し 我は仏の悟りを得て

以佛神力 佛の神力をもって 佛の広大な慈悲の力(神通力)によって

利益衆生 衆生に利益せしめたもう 衆生に利益を与えられ

發菩提心 菩提心を發し 衆生も悟りを志す心を發して

修菩薩行 菩薩を行を修して 菩薩行を実践し

同入圓寂 同じく圓寂に入る 同じく円寂に入ることが出来る

平等大智 平等の大智を このような差別のない平等な 大知恵者の舍利塔に

今將頂禮 今、將も頂礼したてまつる 今まさに礼拝するのである

*参考文献『お経』天台宗 執筆 塩入良道 末広照純

この短い文のなかには、舍利信仰、釈尊直身、仏塔信仰、經典信仰など多くの文言が含まれています。このお経は現在、天台宗、真言宗、曹洞宗、臨済宗などにて唱えられ、製作は日本に於いて天台系の僧侶によって撰述されたものではと推察されています。インドから、中国や朝鮮へと長い時間伝わった仏教は、様々に変容を遂げその時代と民衆に受け入れられてきたのです。今日、我々を取り巻く社会に、仏教がどのような姿で発展し、定着していくのでしょうか。

折りふしのはな

ラベンダー
ラベンダーの花に
旅情を誘われ
高原の風を感じ
思わず 深呼吸
大きく息を吸ったら
からだ中に
花の香が満ちみちて
バルーンになり
ラベンダー畑までも
飛んで行けそう (遊)



月例行事案内

- ◎八 日 午後二時 薬師如来祈禱会 観音経読誦
 - ◎十二 日 午後二時 智泉院法要日(於・日本橋茅場町)
 - ◎十八 日 午後二時 観音経読誦法要(於・神木観音堂)
 - ◎二十八 日 午後二時 不動明王護摩供修行
- *毎朝六時より公開で朝のお勤めをしております
ご都合のよろしい時にはご一緒どうぞ
- どなたさまでも ご参詣下さい

月例「止観(坐禅)会」…要予約 8/10(土) 9:30~10:30 (500円)

一隅を照らす



道心

お施餓鬼のご案内
餓鬼にいろいろな飲食を施し、万霊の追福供養の法会です。今の自分に与えられた命を尊び、感謝し長生きを願う意味をもっています。どなたさまもご自由にご参加下さい。

記
*日 時 八月十五日(木)
*時 間 午後二時 法要開始

あともがき

- 何という暑さでしょう。暑中御見舞申し上げます……院内一同 一分間の黙祷を捧げましょう
- ・八月六日 午前八時十五分 広島原爆投下日時
- ・八月九日 午前十一時二分 長崎原爆投下日時
- 米国大統領選は高齢で現職のバイデン氏が立候補をとり止め、カマラ・ハリス副大統領(59)が立ち、新風が吹き起こってきました。民主党と共和党トランプ氏の争いに世界が注目。
- パリ五輪が始まり、世界中が又、更に熱くなりそう。厳戒態勢の中、国の威信をかけて開催。想えば問題が多かった東京五輪あの騒ぎは一体誰の為で何だったのかと。平和の祭典も大変です。
- 日本人の人口は昨年より更に減少し、15歳、64歳の生産年齢人口も減少。65歳以上の高齢者は増加。
- 今年の気候は猛暑か豪雨かで極端です。しかし、過酷な環境にも自然の生物は一生懸命です。呉々もご自愛下さい。 合 掌